

「住み慣れた湖北の地元で、 安心して療養生活が送れるために」

私達の住む湖北地域では、滋賀県内の他の地域と比べて、自宅で亡くなられる方の割合が高く、病院で亡くなられる割合が低い傾向にあります。

在宅での看取り率*(平成23年)

全死亡 19.7%(滋賀県 14.7%)

悪性新生物 12.8%(滋賀県 7.7%)

* 自宅で亡くなられた方の全死亡に占める割合

○私達は、自分や家族、大切な人の「死」や「人生最期の時の過ごし方」について、語ることは「縁起でもない」と避けてきたのではないのでしょうか？

○人生最期の療養場所が、自宅、病院、施設等に関わらず、満足のいく療養ができているかどうかは、とても大切なことです。

○誰にとっても避けられない死。

○今から、「自分はどうしたいのか」「大切な人はどのように看取ってあげたいか」を考え、話し合ってみませんか。



「地域医療福祉フォーラム(11月27日開催)」
多数のご参加をお待ちしています。

11月は、滋賀の医療福祉を守り育てる月間です。様々な啓発活動・研修・講座をこの月間に集中的に実施し、県民が自らの健康や地域の医療福祉について、考えていただくきっかけとなるよう決めました。

